

【概要版】

「糸満市立認定こども園在り方計画 今後の方向性に関する素案」に関する保護者説明会 Q & A

開催期間：令和3年10月4日～17日（開催場所：各公立こども園、市役所）

内 容		回 答	議事録参照		
① 移行案の質問・意見	1	素案2の課題で、建物の老朽化が少ないことを理由に、糸満南が移行するのは反対です。	移行理由ではなく、両園を比べた場合に大きな差はなく、あえて課題を上げた場合の表現です。しかし、西崎こども園については、大規模改修が必要であり、多額の改修費や、1～2年の改修期間が生じる課題はあります。	4 p 問1 糸南	
	2	なぜ、公立を選択した保護者が多い園で、移行の可能性があるのか、疑問に思います。	公私連携園については、当然ながら市が指導し、これまでの公立と同様の教育・保育を行います。従って移行後、まったく民間の内容になることはありません。	5 p 問3 糸南	
	3	都市部以外の公立園のみが、公私連携園へ移行するということは考えられるのでしょうか。	園によっては園児の数が少なく、公私連携園に移行した場合に民間での運営が難しい部分があります。ある程度の集約化は避けられませんが、そこは公がサポートすべきだと考えます。	17 p 問17 市役所	
	4	現時点で移行園・移行時期が不明確な為、新規申込者のために、もう1年、移行時期を延ばさないでしょうか。	申込時に公立園のみを記入する保護者はそれほど多くないと思いますが、場合によっては、優先転園を検討いたします。	17 p 問18 市役所	
その他質問・意見	② 保育教諭の確保	5	保育教諭が全体的に不足している中で、民間での確保は本当にできるのでしょうか。	公立の場合、糸満市全体の職員定数と関連しており、簡単に増やせません。また、会計年度任用職員を募集していますが、応募する方が少ない状況です。 民間の場合、定数等の縛りがなかったり、正職員採用の補助金などの部分で、カバーできていると考えています。	1 p 問1 喜屋武
		6	保育教諭不足が原因で様々な取り組みをされているかと思いますが、現状進んでいることはありますか。	・今年度、3名の正職員を採用。次年度は、採用枠を一部設けて採用試験を実施します。 ・会計年度任用職員制度が始まり、賞与等で待遇の改善しています。 ・糸満市独自の取り組みとして、新規卒業生に対し奨学金の返済支援を実施しています。	11 p 問12 西崎
	③ 公立園と公私連携園の違い	7	仮に公私連携園へ移行した場合、例えば、先生方とか園の行事とかどう変わりますか。	・移行後は運営自体や先生方も入れ替わります。引継ぎ時期は、移行開始する前年度に半年ほどの期間を設けます。 ・行事等は多少の変化はあるかと思いますが、今やっていることは基本的に同じように進めていくと考えております。 ・教育・保育の部分については、公募条件の中でも大幅な変更は禁止しており、協定を結ぶ際にも同じです。ただし、保護者の同意を得ての内容変更は可能です。	1 p 問4 喜屋武
		8	公立存続を希望する保護者・関係者が、公立を選ぶ理由は感覚の問題なのでしょうか。個人的には、公立にこだわらなくてもいいのかと思いました。	法人園で多少の個性はあると思いますが、教育・保育の質に差があるとは考えておらず、差が出ないように指導する立場であります。しかし、保護者の感覚の中で、公立を好む方が一定程度はおりますので、その気持ちは否定できません。 関係者の方々については、信念やこだわりを持ってご尽力してきた部分から、公立は素晴らしいという言い方をされる場合もあります。	12 p 問2 兼城
	④ 給食について	9	ケータリングの課題は異物混入です。調理場を設けるなど、子ども達の安心・安全を担保して欲しい。	糸満南こども園と西崎こども園の2園については、現在ケータリングで対応しており、異物混入などから安全面の担保が課題と考えています。また、アレルギーに対しても柔軟な対応ができておりません。 調理場の設置には費用が掛かるため、例えば、指定された法人が自園調理、もしくは連携園から運ぶケース、あるいは母体があってそこで調理したものを運ぶという可能性もあると思います。	8 p 問9 糸南
		10	ケータリングを利用しているが、それではアレルギー対応ができません。		10 p 問8 西崎
	⑤ 保護者へのお知らせ	11	来年度、入園する子ども達の保護者へ、どのような説明をされますか。	予定では保護者説明会を6月に開催し、令和4年度の入所申込みに間に合わせて移行園・移行時期を発表でしたが、現在は年度内に発表できるかは不明です。 これから申し込む保護者については、令和4年度入所申込案内冊子の冒頭に「公私連携移行案のお知らせ」を掲載して、移行する可能性を周知しております。	7 p 問7 糸南
		12	移行園および移行時期については、いつごろ保護者の方に知らせますか。		13 p 問6 兼城
	⑥ 施設改修	13	老朽化に伴う西崎こども園の改修は、市で行いますか。また、いつ頃を予定していますか。	基本的に、建物を所有している者が修繕の責任を負っております。 本市の取り組みとしては昨年度、長寿命化計画を市内の公立こども園すべてに入れましたが、すぐに対応できるかは、現時点で不透明です。	7 p 問8 糸南
	⑦ 小規模と	14	3歳児以降の受入先が確保されていないと、保護者や子ども達が不安を感じます。	3～5歳児の公立園については、小規模保育事業所との接続を想定した施設となっており、しっかりと公募条件に記載し、審査していきたいと思っております。	15 p 問11 市役所
⑧ 公私連携体制園	15	光洋幼稚園が公私連携園に移行して、この間の運営等の確認はどうなっていますか。	・学校訪問では、教育委員会の関係者が施設の状況や、安全性などを確認します。 ・昨年度は糸満南、西崎の保護者代表に保育の様子を見てもらいました。 ・沖縄県に認証された「第三者評価機関」に委託し、評価を予定しています。 ・現時点で、光洋こども園の運営に対する苦情は、ほとんどありません。	6 p 問4 7 p 問6 糸南	